

ガバナー事務局だより

5月のメインイベントでありました、世界中のロータリアンが一堂に会するシンガポール国際大会が5/25から東南アジアの拠点都市シンガポールで行われました。松浦ガバナー、大日向地区R1国際大会推進委員長をはじめとする本地区からの参加者も無事帰国いたしました。当初20名位の参加者と松浦ガバナーは予定を組んでおりましたが、お隣り第2500地区鶴見ガバナーから「うちの地区は30名ですよ」と発破をかけられ、最終的には40名を超える皆様にご登録いただくことができました。ご登録いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。

来年6月開催のカルガリー大会の登録受付も始まりました。そしてその翌年、松浦ガバナーがR1国際大会推進委員長、私が副委員長を務める予定の台北国際大会での登録のご協力、まだまだ先の事ですが合わせてお願いいたします。

松浦ガバナーの最終月となります6月は、RYLAセミナーに始まり、第1、第7グループIM、ローターアクト、インターアクトの各地区大会、栗沢RC、新札幌RC周年事業とまだまだ目白押しとなっております。6/16には現新のガバナー補佐、地区委員長が一堂に会する現新引継会議を札幌グランドホテルにて開催いたします。現地区幹事団としては最後の会議となります。しっかり新地区幹事団の皆様に引き継ぎ???できるよう頑張ります。

地区代表幹事 斎藤 仁

編集後記

皆様、いつもロータリークラブの月間会報誌をお読みいただきありがとうございます。今回で第12号?の発行となり、いよいよあと1号となりました。

このガバナー月信を制作する中で、編集委員のメンバー同士、ロータリアンとして心が通じ合う仲間としての絆が深まりました。

共に意見を交換し、アイデアを出し合う過程で、お互いを理解し尊重する関係が築けたことはこの活動の中でとても大きな財産となりました。

また、私自身もこのガバナー月信の発行を通じて、第2510地区について、そしてロータリーについての知識が深まりました。初めはわからないことだらけでしたが、編集や発行を重ねるうちに、ロータリーの理念や活動内容、そしてその意義をより深く理解することができました。この経験は私にとって非常に貴重な学びとなりました。

何よりも感謝しているのは、第2510地区の他のクラブの皆様と出会えたことです。自分のクラブだけでなく、地区全体の活動に触れることで、多くの刺激を受け、新たな視点を得ることができました。様々なクラブの取り組みやその熱意に触れることで、ロータリーの持つ力を改めて感じています。

残りの号も、皆様にとって有益な内容をお届けできるよう、一層努力してまいります。引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ガバナー月信委員会 中山 仁史